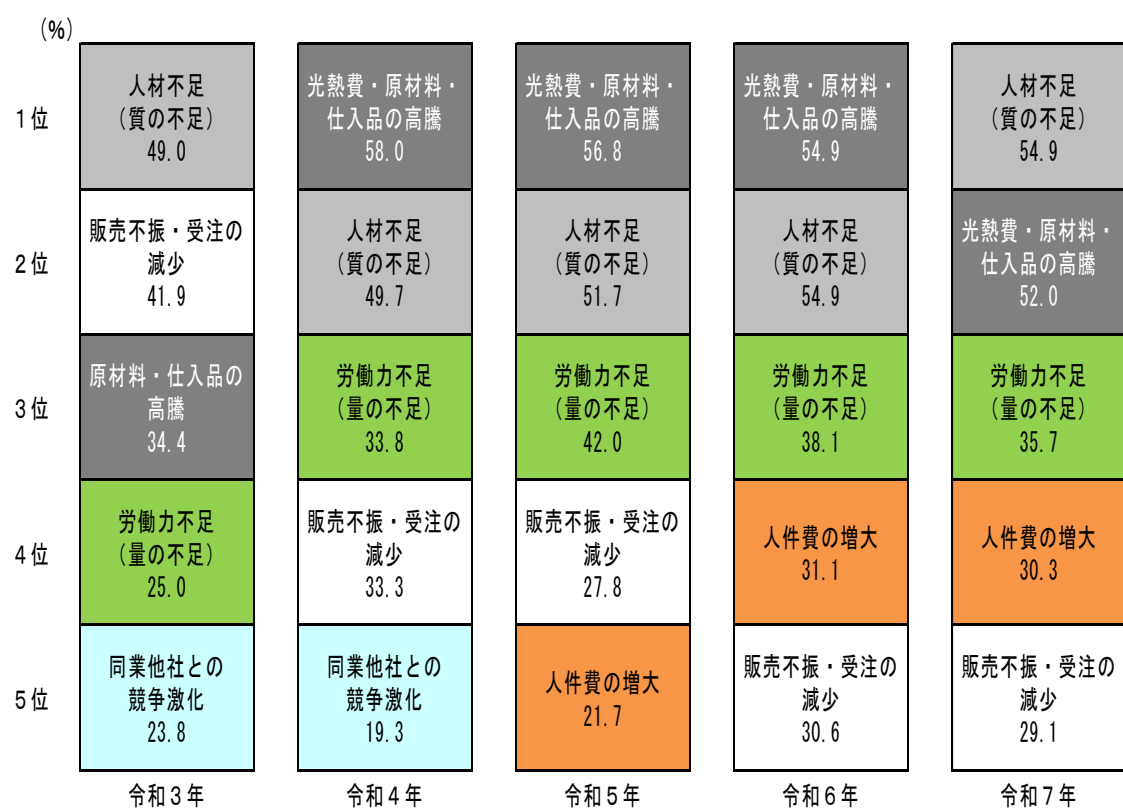


5. 経営上の障害

経営上の障害について、全産業の過去5年間推移をみると、「人材不足（質の不足）」が54.9％で第1位、「光熱費・原材料・仕入品の高騰」が52.0％で第2位、「労働力不足（量の不足）」が35.7％で第3位となっている。

以下、「人件費の増大」が30.3％、「販売不振・受注の減少」が29.1％と続く結果となっている。

第8図表 経営上の障害（複数回答、上位比率5項目：全産業）



※令和4年度より「原材料・仕入品の高騰」に「光熱費」が追加

また、経営上の障害について、業種別にみると、製造業計では「光熱費・原材料・仕入品の高騰」が66.8%、「人材不足（質の不足）」が49.5%、「販売不振・受注の減少」が36.4%と続くのに対し、非製造業計では「人材不足（質の不足）」が60.8%、「労働力不足（量の不足）」が44.6%、「光熱費・原材料・仕入品の高騰」が35.5%と続く結果となっている。

第9図表 経営上の障害（複数回答、業種別）

